

1か月で復習する フランス語 基本のフレーズ

浅見子緒／ロイク・ホゲス



音声無料
ダウンロード

語研

1か月で復習する フランス語 基本のフレーズ

浅見子緒／ロイク・ホゲス



音声無料
ダウンロード

語研

はじめに

何度も挑戦しながらも、なかなか続かなかったフランス語。
忙しい日々のなかで、テキストを開く時間を取ることに難しい。
それでもどこかで、もう一度フランス語と向き合っていたい——
そんな気持ちを抱えている方に、本書を手にとっていただけたなら、とてもうれしく思います。

この本では、毎日 5 ページ・15 フレーズをテンポよく復習していきます。
1 カ月後には、300 の表現が自然と身についているはずです。
かつて学んだことのある方なら、「あ、これ見たことある！」という懐かしさとともに、記憶がよみがえってくることでしょう。
文法用語は必要最小限にとどめ、独学の方でも迷わず進めるよう、やさしく、ていねいな解説を心がけました。

大人になった今だからこそ、「覚える」よりも「思い出す」スタイルで、軽やかに取り組んでいただけたらと思います。
「あれ、この表現、見たことある！」「こんな使い方もできるんだ」と、少しずつ思い出しながら進めていただければ幸いです。

「また一步踏み出したい」というあなたにとって、
この 1 冊が、フランス語とのご縁を深めるきっかけになりますように。

最後になりましたが、企画から出版に至るまできめ細やかにご支援くださいました語研編集部西山様、たび重なる修正にも快くご対応くださいました語研 DTP 担当者様をはじめスタッフの皆様、そして、心のもった素晴らしいナレーションを担当してくださいました獨協大学のジョルジュ・ヴェスィエール先生に、心より御礼申し上げます。

また、本書が実現いたしましたのも、楽しみにお待ちくださっていた読者の皆様の存在あってこそです。こうして本書を手にとってくださるすべての読者様に、この場をお借りして深く感謝申し上げます。

著者一同

目次

はじめに	3
学習計画表	10

1日目 ～あいさつ～

● 出会いのあいさつ	12
● 別れのあいさつ 1	14
● 別れのあいさつ 2	16
● 簡単な依頼と応答	18
● 謝る	20

2日目 ～自己紹介・他己紹介～

● 自己紹介する	22
● 質問する 1	24
● 質問する 2	26
● 紹介する 1	28
● 紹介する 2	30

3日目 ～感嘆する～

● 同意する	32
● 安心させる	34
● 驚く	36
● 断る	38
● 祝う	40

4日目 ～家族～

● 家族形態	42
● 両親と祖父母	44
● 兄弟姉妹	46

● いとこ・おじ・おば	48
● ベット	50

5日目 ～趣味・レジャー～

● スポーツ 1	52
● スポーツ 2	54
● 週末の外出	56
● 夏休み	58
● 冬休み	60

6日目 ～住まい～

● 家	62
● 部屋	64
● 家具	66
● 小物	68
● 電化製品	70

7日目 ～交通～

● 自動車	72
● 地下鉄	74
● バス・タクシー	76
● 電車・鉄道・飛行機	78
● 自転車と徒歩	80

8日目 ～場所と方向～

● 街並み	82
● 田舎	84
● 位置関係 1	86
● 位置関係 2	88
● 道案内する	90

9日目 ～時間～

● 時間と分	92
● 曜日	94
● 月	96
● 年	98
● 待ち合わせ・予約	100

10日目 ～カフェ・レストランで～

● カフェで	102
● 予約	104
● 注文する	106
● たずねる	108
● 食後	110

11日目 ～食べ物～

● 果物	112
● 野菜	114
● 肉	116
● 魚	118
● デザート	120

12日目 ～買い物～

● パン屋さんで	122
● マルシェで	124
● スーパーマーケットで	126
● 洋品店で	128
● 靴屋さんで	130

13日目 ～好み・考え・感情～

● 好き	132
------------	-----

● 好きではない・比較	134
● ポジティブな意見	136
● ネガティブな意見	138
● 感情	140

14日目 ～人間関係～

● 近所づきあい	142
● 同僚との関係	144
● 友人間の関係	146
● 家族内の関係	148
● 知らない人との関係	150

15日目 ～旅行～

● ホテル 1	152
● ホテル 2	154
● 観光案内所	156
● 美術館・博物館	158
● 紛失・盗難	160

16日目 ～天気～

● 晴天	162
● 悪天候	164
● 寒さ	166
● 霧・雷	168
● 天気についてのユニークな表現	170

17日目 ～イベント・出来事～

● 人生におけるイベント	172
● スポーツイベント	174
● 政治	176

● 対立	178
● 成功	180

18日目 ～規則と推奨～

● 教室で	182
● 学習	184
● 公共の場で	186
● 道路で	188
● 衛生	190

19日目 ～健康～

● 定期健診と病気の予防	192
● 食事療法	194
● 生活習慣	196
● 薬局	198
● 痛み	200

20日目 ～メディア～

● テレビ	202
● プレス	204
● 文字による SNS	206
● 画像による SNS	208
● 動画	210
● 付録	212

【ナレーション】 Georges Veyssière

【装丁】 クリエイティブ・コンセプト

音声の無料ダウンロードについて

- フランス語フレーズの音声は1回ずつ収録されています。
自然な発声を身につけるため、ふつうのスピードで収録してあります。
- 下記の URL にアクセス、または QR コードを読みとり、本書紹介ページの【無料音声ダウンロード】から音声をダウンロードできます。

<https://www.goken-net.co.jp/catalog/card.html?isbn=978-4-87615-453-1>



- 音声番号について

The screenshot shows a digital interface for downloading audio files. It features a pink header with a navigation bar containing '1 目次' and '01'. The main content area is divided into sections for '出会うあいさつ' (Meeting Greetings), 'Bonjour!', and 'Salut!'. Each section includes a QR code and a list of audio files. Callout 1 points to the '1 目次' button. Callout 2 points to the 'Bonjour!' section. Callout 3 points to the QR code in the 'Bonjour!' section. The interface also includes a search bar and a list of audio files with their respective durations.

- 1 1 日分の音声をまとめて聴くことができます。
- 2 1 フレーズずつに分割されたファイルです。必要なフレーズのみを取り出し、カスタマイズしてお使いいただくことが可能です。
- 3 各見開きの右上に記載された QR コードを読みとると、その見開きページ内にある音声を聴くことができます。

学習計画表

● 約1か月弱で終わるためのスケジュールモデル

⇒ 日付	月	火	水	木	金	土	日
	/	/	/	/	/	お休み	
	p.12~21 1日目	p.22~31 2日目	p.32~41 3日目	p.42~51 4日目	p.52~61 5日目		
⇒ チェック	済	済	済	済	済		
	月	火	水	木	金	土	日
	/	/	/	/	/	お休み	
	p.62~71 6日目	p.72~81 7日目	p.82~91 8日目	p.92~101 9日目	p.102~111 10日目		
	済	済	済	済	済		
	月	火	水	木	金	土	日
	/	/	/	/	/	お休み	
	p.112~121 11日目	p.122~131 12日目	p.132~141 13日目	p.142~151 14日目	p.152~161 15日目		
	済	済	済	済	済		
	月	火	水	木	金	土	日
	/	/	/	/	/	お休み	
	p.162~171 16日目	p.172~181 17日目	p.182~191 18日目	p.192~201 19日目	p.202~211 20日目		
	済	済	済	済	済		

* 開始日を記入し、終わったら済マークをなぞってチェックしてください。

● 計画表フリースペース（自分なりのスケジュールを立てたい方用）

/	/	/	/	/	/	/
済	済	済	済	済	済	済
/	/	/	/	/	/	/
済	済	済	済	済	済	済
/	/	/	/	/	/	/
済	済	済	済	済	済	済
/	/	/	/	/	/	/
済	済	済	済	済	済	済

* 上から曜日，日付，何日目，済マークのチェック欄になります。
自由にカスタマイズしてお使いください。

出会いのあいさつ

フランスでは、男性同士は握手、女性が加わる場合は「ビズ（頬へのキスのあいさつ）」を交わすのが一般的です。握手はしっかりめに行うのがマナー。「ビズ」は頬を交互に近づけてキスの音を立て、唇は触れないようにします。回数は地域によって異なり、パリでは1回ずつ、南仏では2回ずつが主流です。

////// 🔊 まずはこのフレーズから！ //////////////////////////////////////

001



ボンジュウーる

Bonjour !

おはよう。／こんにちは。

「おはよう」と「こんにちは」の区別がなく、朝から夕方まで **Bonjour !** と言います。

Bonjour は、単語としては1語です。敢えて分解すると、**bon**「よい」と **jour**「日」から成り立ちます。

Bonjour の後ろに、相手の名前を続けると親しみを込めることができます。相手の名前がわからないときは、「敬称」をつけましょう。

敬称

男性へ	monsieur
既婚女性へ	madame
若い女性／未婚女性へ	mademoiselle



002



ボンソワール

Bonsoir !

こんばんは。

日没以降に使う出会いのあいさつです。使用する時刻の厳密な決まりはありませんので、**Bonsoir !**と言ったのに**Bonjour !**と返される、ということもあります。**bonsoir**も、単語としては1語です。**soir**は「晩」の意味です。

コラム ●

madame と mademoiselle の使い分け

フランスのマルシェでは、年配の女性にも「**mademoiselle**（お嬢さん）」と声をかける八百屋さんを見かけます。日本で高齢の女性を「おねえさん」と呼ぶのに少し似ています。ただ、「**mademoiselle**」と呼ばれて嬉しい人もいれば、そうでない人もいるため、迷ったときは「**madame**」が無難です。

003



サリュ

Salut !

やあ！／じゃあね！

親しい人同士で使う、話し言葉のあいさつです。英語の**Hi !**のようなイメージで使います。別れ際に**Bye !**の意味でも使われます。

別れのあいさつ 1

別れ際のあいさつや笑顔には、「また会いたい」と思わせる力があります。知人との別れはもちろんのこと、お店を出るときなども、無言で立ち去らないようにしたいものです。

ちょっとしたひと言が、その場の空気をやわらかくしてくれます。

////// ♪) まずはこのフレーズから！ ////////////////

004



オ るヴォワール

Au revoir !

さようなら。

le revoir は「再会」の意味の名詞です。出会いのあいさつ同様に、後ろに敬称や相手の名前を続けると、より丁寧な印象を与えます。

コラム ● あいさつはボンジュールだけじゃない

フランスでは **Bonjour** のほかに、**Hello**（エロー）や **Ola** などさまざまな言語のあいさつが使われます。別れ際には **Bye bye** や **Ciao** もよく聞かれます。あいさつは会話の入口であり、第一印象を左右する大切な要素。あいさつだけでも、自信をもって伝えられるようにしておく心安心です。



005



ア プリュス

À plus !

またね！

À plus tard ! を短くした表現で、親しい間柄で使われます。plus tard は「後で」の意味です。相手と距離がある場合には、À plus tard ! と言いましょう。

À 〇〇. は、「〇〇に会いましょう」という意味です。

006



ア ビアント

À bientôt !

また近いうちに！

相手にいつ会うかわからないとき、あるいは少し先になりそうなときに使います。bientôt は「もうすぐ」の意味です。

別れのあいさつ 2

いつも同じあいさつばかりになっていませんか？

ちょっと言い方を変えるだけで、表現の幅がぐっと広がります。

今回は、別れ際のフレーズをいくつかご紹介。シーンに合わせて、気のきいたひと言を使ってみましょう！

////// ◁) まずはこのフレーズから！ //////////////////////

007



ジ ヴェ
J'y vais !

行ってきます！／もう行きますね。

出かけるときや、先に帰るときなどに使える、便利な表現です。直訳は「私はそこへ行きます。」です。

主語 **je** (私は) のあとに母音が続くと、**j'** に短縮されます (エリジョン)。母音同士の衝突を避け、発音をなめらかにするためのしくみです。

中性代名詞 **y** は「à + 名詞 (場所, もの)」を置き換えるときに使います。

vais は、「行く」の意味の動詞 **aller** の活用形です (→ p. 215)。活用は不規則ですがよく使う動詞なので、繰り返し見たり、声に出したり書いたりしながら覚えましょう。



008



ボンヌ ジュウるネ

Bonne journée !

よい1日を！

bonne は、形容詞 **bon**（よい）の女性形です。「1日」の意味の名詞 **la journée** に合わせて、形容詞も女性形に変化します。

便利な表現

よい晩を！ **Bonne soirée !** よい休暇を！ **Bonnes vacances !**
 よいお食事を！ **Bon appétit !** よい旅を！ **Bon voyage !**

009



ア ス ソワール

À ce soir !

また今晩会いましょう。

À のあとに、次に会うタイミングを表す言葉を続けるのが、フランス式の別れのあいさつです。予定を確認するというより、習慣として使われることが多く、英語の **See you tonight !** のような感覚に近いです。

ce は「この」「あの」を意味する指示形容詞（→ p. 213）で、名詞の性・数に合わせて形を変えます。

便利な表現

また明日！ **À demain !**
 また来週！ **À la semaine prochaine !**
 また月曜日に！ **À lundi !**
 また今週末に！ **À ce week-end !**

簡単な依頼と応答

ちょっとお願いしたいとき、ちょっと頼まれたとき。

そんな場面でも、ひと言添えるだけで会話はぐっとスムーズに。

今回は、気軽だけど丁寧な、フランス語の「お願い & お返事」をご紹介します。

🔊) まずはこのフレーズから！

010



スィル ヴゥ プレ ムシユ

S'il vous plaît, monsieur.

お願いします、ムッシュー。

s'il vous plaît は、英語の please にあたる丁寧な表現です。お店で店員さんを呼ぶときや、商品をお願いするときなどによく使われます。文末に添えるだけで、印象が丁寧に。直訳は「もしそれがあなたのお望みなら」で、少しかしこまった響きですが、日常会話でもよく使われる便利なフレーズです。

コラム ● S'il vous plaît ! は、人を動かす魔法のことは

何かをお願いするとき、s'il vous plaît (親しい人には s'il te plaît) を添えるだけで、丁寧な印象になります。

たとえば子どもが Des bonbons ! (あめ！) と言うと、親に「Des bonbons, s'il te plaît ! って言うのよ」とたしなめられることも。

旅先でも、このひと言を添えるだけで、店員さんが親身にに応じてくれる場面によく出会います。まるで魔法のような表現、ぜひ使ってみてくださいね。



011



パーフェクト メルシー

Parfait, merci !

完璧です。ありがとう！

C'est parfait. (それは完璧です。) を短くした表現です。parfait(e) は「完璧な」という意味の形容詞で、名詞の性・数に応じて形が変わりますが、**c'est** のあとは常に男性形 (parfait) になります。

Merci. は「ありがとう。」という意味の定番表現です。もっと丁寧に感謝を伝えたいときは、**Merci beaucoup!** (本当にありがとう！) とも言います。

012



ドゥ リアン

De rien.

とんでもない。

親しい相手にお礼を言われたときに、軽やかに返す表現です。

一方で、目上の人や少しかしこまった場面では、**Je vous en prie.** と言います。

ほかにも、**Avec plaisir!** (喜んで！) や **Aucun problème!** (全く問題ないですよ。) など、明るく返す言い方もよく使われています。

謝る

人を呼び止めるときや、うっかり何かしてしまったとき。

そんな場面では、ひと言おわびを添えることで、相手との関係がスムーズになります。

今回は、場面に合わせて使える謝罪の表現をご紹介します。

////// ♪) まずはこのフレーズから！ //////////////

013



パardon

マダム

Pardon, madame.

すみません、マダム。

相手を呼び止めるときの表現です。電車などで身体がぶつかった相手に謝りたいときにも使えます。その場合には、敬称をつける必要はありません。

コラム ● フランス人は謝らない、って本当？

「フランスには謝る文化がない」と聞くことがあります。たしかに、日本のように自分の責任でなくても謝る場面は少ないかもしれません。

でも、まったく謝らないわけではなく、自分に関係があると感じたときには、小さなことでもきちんと謝る傾向があります。たとえば、電車で揺れて誰かにぶつかったとき、**Pardon.** (失礼。) とひと言添える人が多い印象です。



014



エクスキュゼ モワ

Excusez-moi.

失礼します。／すみません。

目上の人や初対面の人に対して使います。親しい相手には **Excuse-moi.** と言います。相手を呼び止めたいとき、謝りたいときに使います。

excusez は、動詞 **excuser** (許す) の **vous** に対する命令形です。**Excusez-moi.** を直訳すると、「私を許してください。」の意味になります。

015



オ デゾレ サ ヴァ

Oh désolé ! Ça va ?

あ、ごめんなさい。大丈夫ですか。

désolé(e) は「申し訳なく思う」という意味の形容詞で、**Je suis désolé(e).** を短くした表現です。女性形は **désolée** と書きますが、発音は男性形と同じです。

Ça va ? は「元気？」の意味もありますが、ここでは「大丈夫？」という意味です。**ça** は「それ」、**va** は「うまくいく」の意味の動詞 **aller** の活用形で、直訳すると「それは大丈夫？」。相手自身を気遣うニュアンスになるのが特徴です。

自己紹介する

名前や身分、国籍といった基本情報を伝える、フランス語の自己紹介表現を学びます。

あいさつのあとに自分のことを簡単に話せると、会話のきっかけにもなります。初対面の場面で使いやすい表現を身につけていきましょう。

🔊) まずはこのフレーズから！

016



ジュ マペ ラリーヌ
Je m'appelle Aline.

私の名前はアリーヌです。

自分の名前を伝えるときの、基本的な表現です。

m'appelle は、「～という名前である」を意味する動詞 **s'appeler** の活用形（➡ p. 215）で、**m'** は **me** の短縮形（エリジオン）です。**m'appelle** [マペル] の後ろに母音（または無音の **h**）で始まる語が続くと、音がつながって発音されます（アンシェヌマン）。このため、実際の発音は [ジュ マペ ラリーヌ] のようになります。**s'appeler** のように **se** を含む動詞は「代名動詞」と呼ばれます。**appeler** は「呼ぶ」ですが、**se** がつくと「自分を～と呼ぶ」＝「～という名前である」という意味になります。



017



ウィ ジュ スユイ エテュディアントウ

Oui, je suis étudiante.

はい、私は（女子）学生です。

Tu es étudiante ? (目上の人、初対面の人になら Vous êtes étudiante ?) という問いに、肯定で答える表現です。主語が男性なら **étudiant** を使います。

suis は「～は…だ」の意味の動詞 **être** の活用形です (→ p. 215)。英語の **be** 動詞にあたります。

動詞の後ろには、身分を表す単語 (→ p. 212) がきます。この単語は、品詞としては名詞ですが、形容詞のように扱います。つまり、冠詞をつけずに、主語の性・数に一致するのがポイントです。

018



ノン ジュ ヌ スユイ パ シノワーズ

Non, je ne suis pas chinoise.

いいえ、私は中国人（女性）ではありません。

Tu es chinoise ? (目上の人、初対面の人には Vous êtes chinoise ?) という問いに、否定で答えるときの表現です。否定形は、動詞を **ne** と **pas** で挟みます（動詞が母音や無音の **h** で始まる場合は **n'** と **pas**）。

この文では、動詞のあとに国籍を表す単語 **chinoise** が続いています。国籍を表す語 (→ p. 212) は形容詞なので、主語の性・数に合わせて変化します。たとえば、**je**（私は）が男性なら **chinois** です。

また、国籍や言語を表す語は、文中では小文字で書くのがフランス語のルールです。ここも見逃しやすいポイントなので、気をつけておきましょう。

質問する 1

ある程度、自分のことが言えるようになってきたら、今度は相手にも質問してみましょう。

ちょっとした問いかけから、会話が広がっていきます。

////// ♪) まずはこのフレーズから！ ////////////////

019



テュ エ セリバテール

Tu es célibataire ?

独身ですか。

この質問は少しデリケートな内容なので、場面や相手との関係に応じて使い方に気をつけましょう。

tu は「君は」にあたる言葉で、親しい相手に使います。

célibataire は「独身の」という意味の形容詞で、男女どちらにも使えます。

「既婚の」は **marié(e)**、「離婚した」は **divorcé(e)** と言い、綴りは男女で少し違いますが、発音は同じです。



020



テュ アピ トゥウ

Tu habites où ?

君はどこに住んでいるの？

habites は、「住んでいる」を意味する動詞 **habiter** の活用形です (→ p. 215)。

habiter や、これまでに出てきた **s'appeler** のように、原形の語尾が **-er** で終わる動詞は、「**-er** 動詞 (第一群規則動詞)」と呼ばれます。

このグループの動詞は、基本的に語尾だけが規則的に変化します。

-er 動詞 はフランス語の動詞全体の約 9 割を占める、とても身近な動詞グループです。

habites と **où** がつながって発音されます (アンシェヌマン)。ただし、**tu** の語末の **s** は、アンシェヌマンやリエソンの対象にはならないため、音には出ません。

021



ヴウ ゼットゥ ドゥ ケル ナスィオナリテ

Vous êtes de quelle nationalité ?

あなたの国籍はどちらですか。

vous は「あなたは」の意味で、初対面や目上の人に対して使います。単数でも複数でも使えるため、文脈に応じて「あなたたちは」や「君たちは」という意味になることもあります。

de は性質や属性を表す前置詞です。**vous** 自体は「国籍そのもの」ではないので、**être** でそのまま **nationalité** と結ぶことはできません。「あなたは～という国籍の人である」という意味を表すために、**de** を使います。

quel(le) は「どの」「何の」を意味する疑問形容詞 (→ p. 213) で、後ろの名詞の性・数に合わせて形を変えます (発音はどれも同じです)。

質問する 2

相手への質問は、興味や関心を伝える大切な手がかりになります。

失敗をおそれずに声をかけてみることで、思わぬ共通点が見つかったり、距離が近づいたりすることも。

今回は、そんな関係づくりに役立つ質問表現をご紹介します。

////// ◀) まずはこのフレーズから！ //////////////////////

022



テュ エ ドゥウ
Tu es d'où ?

どこから来たの？

国籍を聞きづらいときは、このように出身地をたずねるとよいでしょう。目上の人や初対面の相手には **Vous êtes d'où ?** を使います。

d'は「～から」を表す前置詞 **de** がエリジオンした形で、英語の **from** にあたります。

où は「どこ」を意味する疑問副詞です。



023



ヴウ パルレ フランセ

Vous parlez français ?

あなたはフランス語を話せますか。

会話を始める前に、お互いがどの言語を話せるのかを確認しておく、安心してやりとりができるでしょう。

parlez は、「話す」という意味の動詞 **parler** の活用形です。**le français** は「フランス語」を表す名詞で、言語名は国籍の形容詞(男性形)から派生しています(➡ p. 212)。この文では冠詞は使われていませんが、**Vous parlez le français ?** のように **le** をつけることもできます。冠詞をつけると、「あなたはフランス語を(外国語として)ある程度話せますか。」というニュアンスが加わり、相手にフランス語の習得経験があることを前提とした質問になります。

024



テュ ア ケ ラージュ

Tu as quel âge ?

君は何歳？

初対面の相手に年齢をたずねるのは、フランスではマナー違反とされることがあります。この質問を使うときは、相手との関係性をよく見て判断しましょう。ただし、子どもに対してや、子ども同士であれば、こうした質問は自然なやりとりとして交わされます。

年齢を表すとき、英語では **be** 動詞を使いますが、フランス語では「持つ」の意味の **avoir** (➡ p. 215) を使います。

紹介する 1

フランスでは、家族や親しい人たちと集まり、交流を楽しむ文化があります。言い換えれば、とにかくパーティーが大好き。

ちょっとしたきっかけでも、人が集まれば、会話が始まります。

そんなとき、人との輪を広げる表現をいくつか知っておけば、心強い味方になります。

🔊) まずはこのフレーズから！

025



ヴォワスイ テオ

Voici Théo !

こちらはテオです。

人を紹介するときによく使う、シンプルな表現です。

voici は「こちらは～です」の意味で、近くの人やものを指すときに使います。

遠くを指す場合は **voilà** を使い、「あれはエッフェル塔です。」は **Voilà la tour Eiffel.** となります。

コラム ● フランス的ピクニックのすすめ

フランス人はピクニックが大好き。パリでは、天気の良い日にサンドイッチを持って公園や川辺へ出かけます。地方では車移動が多いため、荷物が多くても気になりません。

本格的にテーブルを並べるスタイルから、バゲットと具を気軽に持参するタイプまで、楽しみ方はさまざま。その日の気分に合わせて過ごす様子に、フランスの *l'art de vivre* (暮らしの美学) が感じられます。



026



フィリップ ジュ トゥ プレザントゥ クロディーヌ

Philippe, je te présente Claudine.

フィリップ、君にクロディーヌを紹介するよ。

te は「君に」を意味する代名詞で、間接目的語として使われています (→ p. 214)。

présente は「紹介する」という意味の動詞 **présenter** の活用形です。

「A を B に紹介する」は **présenter A à B** という形ですが、B が「君／彼／彼女」などの代名詞になると、**à B** の代わりに **te** や **lui** などの間接目的語にして動詞の前に置くルールがあります。

027



アンシャンテ

Enchanté !

はじめまして！

初対面の相手に使います。男性と女性とでは綴りが異なりますが、発音は同じです。

Je suis enchanté(e) de faire votre connaissance. (お近づきになれて大変嬉しく思います。) の短縮形です。

紹介する 2

ビジネスの場でも、新しい人と知り合う機会は少なくありません。

プライベートはもちろん、さまざまなシーンで使える基本の表現を押さえておくと、印象よく会話を始めることができます。

////// ◁) まずはこのフレーズから！ //////////////////////

028



キ エ ス

Qui est-ce ?

どなたですか。／誰ですか。

Qui est-ce ? は、知らない人を見かけたときや、写真の人物が誰かをたずねるときに使う表現です。ドア越しに「どなたですか。」とたずねる場面でも使えます。

qui は「誰」、est-ce は c'est を倒置した形で、丁寧な響きがあります。くだけた言い方では C'est qui ? とも言います。



セ タン コレーグ

C'est un collègue.

同僚です。

Qui est-ce ? と聞かれたときの答え方です。C'est ... と言って答えます。C'est の後ろには、その人の名前や身分(冠詞をつけます)を続けます。

un は、男性単数名詞につく不定冠詞です(➡ p. 214)。「ある 1 人の / 1 つの」の意味で、相手にとって初めて得る情報となる人 / ものにつけます。



ビアンヴニュ ア ガエル

Bienvenue à Gaël !

ガエルを歓迎します！

la bienvenue は「歓迎」という意味の名詞です。「ようこそ！」と本人に直接言うときは、

Bienvenue, Gaël ! と言います。

「歓迎されている人 / もの」の意味の名詞

bienvenu(e) は、性・数に応じて使い分けます

(例 : Gaël est le bienvenu.)。

カナダ・ケベックでは Bienvenue ! が「どういたしまして。」の意味で使われることもあります(英語の You're welcome. に由来)。

コラム ●

ケベックのフランス語

ケベックのフランス語には、独特の表現が多くあります。

17 世紀の言い回しが今も残っていたり、英語の影響を受けた表現も見られます。

たとえば「顔 (la visage)」を la face, 「恋をしている (être amoureux(-se))」を être en amour と言うのがその一例。

地域によってことばの表情が変わるのはおもしろいですね。

同意する

相手に同意したいとき、**oui** だけでなく、少し表現を変えることで、気持ちがよりしっかり伝わる場合があります。

場面に合った言い回しを知っておくと、会話の幅も広がります。

////<> まずはこのフレーズから！ //////////////////////////////////////

031



ボン

ニデ

Bonne idée !

よい考えですね！

C'est une bonne idée ! の短縮形です。相手のアイデアに賛成したいときに使います。

bon(ne) は「よい」を意味する形容詞で、名詞 l'idée (f) (考え) に合わせて bonne に変化しています。



032



ダッコーる アンタンデュ

D'accord, entendu.

はい、了解しました。

D'accord. は、「いいですよ。」「わかりました。」といった意味で、使いやすい同意表現のひとつです。言い方しだいで、積極的な同意にも、やや消極的な同意にも聞こえることのある表現です。

声のトーンや表情も合わせて使うと、意図がより正確に伝わります。

entendu(e) は「理解する」の意味の動詞 **entendre** の過去分詞からできた形容詞です。Entendu. は C'est entendu. の短縮形です。

033



サ マるシュ セ ノテ

Ça marche. C'est noté.

オーケー。了解。

元氣よく同意を伝えるときの表現で、レストランの厨房などでもよく使われます。シェフや同僚の指示に対して、「了解！」という気持ちで返す言い方です。

ça は「それ」を意味し、状況全体を指すときに使います。marche は「うまくいく」や「機能する」を意味する動詞 **marcher** の活用形です。

noté(e) は「メモした」「覚えた」の意味で、動詞 **noter** の過去分詞です。-er 動詞の過去分詞は、語尾を -é に変えて作ります (→ p.214)。

浅見 子緒 (あさみ・しお)

フランス語講師・翻訳者。上智大学外国語学部フランス語学科卒業。慶應義塾湘南藤沢高等部、レコール・パンタン講師。

著書に『1 か月で復習するフランス語基本の文法』『使える・話せる・フランス語表現』『今すぐ書けるフランス語レター・Eメール表現集』『快速マスターフランス語』『フランス語会話フレーズ 600』(以上、語研刊)『私だけのフランス語手帳』(実務教育出版)があるほか、『ブティットゥ・コンヴェルサシオン』(ロイク・ホゲス著、駿河台出版社刊)の執筆協力や『モロッコで出会った街角レンピ』(口尾麻美著、グラッフィック社刊)でフランス語指導に携わる。

ウェブサイト：<https://shioasami.com>

ロイク・ホゲス (Loïc Roguès)

フランス語講師。

パリ生まれ。パリ大学で認知心理学、ルーアン大学にてフランス語学を取得。

2007年に来日。横浜国際高等学校など神奈川県立の高校にて教鞭を執る。その後、フランスに帰国し、ラ・ロシェル近郊に在住。高校や中学校でフランス語(近代文学)を教え、現在はIT分野にて勤務。

© Shio Asami; Loïc Roguès, 2025, Printed in Japan

1 か月で復習する フランス語基本のフレーズ

2025 年 8 月 1 日 初版第 1 刷発行

著 者 浅見 子緒 / ロイク・ホゲス
制 作 ツディブックス株式会社
発行者 田中 稔
発行所 株式会社 語研
〒101-0064
東京都千代田区神田猿樂町 2-7-17
電 話 03-3291-3986
ファクス 03-3291-6749
組 版 ツディブックス株式会社
印刷・製本 シナノ書籍印刷株式会社

ISBN978-4-87615-453-1 C0085

書名 イッカゲツデフクシュウスルフランスゴキホンノフレーズ
著者 アサミ シオ / ロイク ホゲス
著作者および発行者の許可なく転載・複製することを禁じます。

定価はカバーに表示してあります。
乱丁本、落丁本はお取り替えいたします。

株式会社語研



語研ホームページ <https://www.goken-net.co.jp>

本書の感想は
スマホから ↓





1か月で復習するフランス語 基本のフレーズ

ためし読みはここまでです。

Webページへ

